



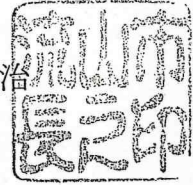
流 行 第 4 2 号

平成 2 7 年 8 月 2 0 日

流山市行財政改革審議会

会 長 寺 澤 眞 様

流山市長 井崎 義治



諮 問

本市が、行政経営をより一層効率的かつ効果的に推進し、変わりゆく市民ニーズに対応し続けるため、下記の事項について諮問します。

記

1 諮問事項

流山市行財政経営戦略プランの取組状況の検証及び同プランに代わる新たなプランの策定について

2 説 明

行財政改革は、管理職や一部の部局が行うものではなく、あらゆる業務に従事する全ての職員が、経営を意識した日常業務や仕事の進め方の改善、市民等との協働、円滑な組織の構築といったことについて、常に意識を持って着実に取り組む必要があります。

以上を鑑み、各部局が主体となって歳入の確保と歳出抑制を行うとともに、「人」や「金」といった資源を有効的、効果的に活用するため、「成果を重視したスピード感ある経営」、「良質なサービスを提供する経営」、「市民と協働して行う経営」の3つの経営的視点を取り入れた行財政経営戦略プランを平成23年3月に策定しました。

同プランが平成27年度に計画期間の最終年度を迎えることから、これまでの同プランに係る取組状況を検証し、同プランに代わる新たなプランを策定することについて貴審議会に諮問するものです。